


# マイ・タイムライン

災害時のわが家の行動を書きましょう。

災害発生までの時間	気象情報警戒レベル	〈例〉主な備え	わが家の行動 (左の例を参考に書いてみましょう)
5日前	台風に関する気象情報 (警戒レベル1相当) 台風が発生 台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる	◎災害への心構えを高める ◎台風について調べる ・気象情報を見る ・家族の今後の予定を調べる ・横瀬町ハザードマップなどを見て避難先を確認 ※台風が最も接近するのはいつ頃か、自分の住んでいるところも影響を受けるのか確認しましょう	
半日前	大雨注意報・洪水注意報 (警戒レベル2相当) 雨が強くなり、川の水がだんだん増える 	◎体温を測り、健康状態を確認 ※感染症予防のため、早めに健康状態を確認し、必要に応じ、医師などに確認しましょう ◎避難する時に持っていくものを準備する ・マスクやアルコール消毒液、体温計、スリッパなどの衛生用品を準備 ・スマホ・携帯電話の充電をする	
5時間前	大雨警報 (警戒レベル3相当) 激しい雨で、川の水がどんどん増え、河川敷にも水が流れる 	<b>高齢者等避難!!</b> ◎川の水位を調べる ・横瀬町ハザードマップで近くの川を確認 ・インターネットで川の防災情報を検索し川の水位を確認 ◎避難しやすい服装に着替える ・動きやすい靴をはく ・危険地域にいる知人に避難を促す ・避難所の開設状況を確認する ◎安全なところへ移動を始める	
3時間前	土砂災害警戒情報 (警戒レベル4相当) 命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況 	<b>全員避難!!</b> ◎家族全員が避難完了	
0時間	大雨特別警報(土砂災害) (警戒レベル5相当) 土砂災害が発生 	◎命の危険 直ちに安全確保！	

## マイ・タイムライン使用時の心得

災害は自然現象であり、マイ・タイムラインのとおり避難すれば常に安全ということではありません。また、想定したとおり進行するとは限りません。マイ・タイムラインでは、とるべき行動を「どの時点で行うか」といったことは明確になりますが、注意すべき点もあります。

あくまでも行動の目安として認識する

台風の進み方や雨の降り方、川の水位の上がり方はその都度異なります。

警報や避難情報等こまめに収集・確認

気象警報、洪水予報等は状況に応じて発表・発令されます。

情報をもとに、臨機応変に防災行動を

氾濫の進行は早まることもあります。